

『就労継続支援A型事業の活用による 難病のある人の就労支援』

株式会社 シムス
株式会社 ラダーサポート
代表取締役 斎藤 規和

株式会社シムスの概要

- 設 立 昭和53年12月
- 所 在 地 札幌市白石区本郷通3丁目南4番11号
- 事業内容
介護事業、ビルメンテナンス、
札幌市指定管理事業、児童ディサービス事業、
子会社ラダーサポートによる障がい者就労支援事業
- 従業員数 320名

株式会社シムスの 障がい者雇用実績

- 2002年（平成14年）
身体障がい者（骨形成不全症）1名を採用
以後、知的障がい者、精神障がい者を採用する。
- 2016年3月1日現在
身体障がい 1名、知的障がい 5名、精神障がい 1名
計7名を採用

就労継続支援A型事業所 ラダーサポートについて

- 定員 15名 現在籍者数 10名
- 施設外就労→ビル清掃 2か所
- 施設内就労→事務・アウトソーシング

就労継続支援A型事業所
Ladder support

事務所内の様子



就労継続支援A型事業所
Ladder support

事務所内の様子



就労継続支援A型事業所
Ladder support

事務所内の様子



会議・相談室

Ladder support

事務所内の様子



事務風景

Ladder support

SSTの様子（午後のプログラム）



Ladder support

茶話会などの様子（午後のプログラム）



手話講座

Ladder support

茶話会などの様子（午後のプログラム）



清掃研修

Ladder support

茶話会などの様子（午後のプログラム）



職員送別会

Ladder support

茶話会などの様子（午後のプログラム）



X' マス&忘年会

札幌福祉支援センター
Ladder support

茶話会などの様子（午後のプログラム）



ひな祭り会

札幌福祉支援センター
Ladder support

・Yさんの事例（女性・45歳）

疾病名：間脳下垂体機能障害

特徴：服薬、自己注射などで健康管理を行っているが、疲れやすさ、発熱、倦怠感、吐き気、嘔吐、多尿症などの症状がみられる。

支援目標：一般就労に向けて、必要な知識、能力の向上を図る。

札幌福祉支援センター
Ladder support

・Yさんの事例（女性・45歳）

作業内容：企業広報紙の作成、パンフレットの作成、社内文書の作成、事務用品などの管理・調達、電話対応など

札幌福祉支援センター
Ladder support

・Yさんの支援の流れ

ハローワーク札幌
難病患者就職サポーターより紹介

↓
ラダーサポートを見学

↓
通所開始＝中間的就労【8ヶ月】

↓
ハローワークみどりのコーナー

↓
一般就労へ

札幌福祉支援センター
Ladder support

・ラダーサポートの日課（事務部門）

9：00 出勤 ・パソコンを使った事務
12：00 昼食 企業の広報紙、名簿作成
ブログの作成
・札幌市の広報誌の配布など
14：00～15：00
SST、就活などのプログラム

札幌福祉支援センター
Ladder support

・難病のある人の支援の難しさ①

- ・見た目では障がいの無い人のように見えるので、配慮が必要と思われない。
- ・どうしても期待度が大きくなってしまふ。
- ・疲れの蓄積、ストレス、気温や天候などの変化で体調が悪くなる場合がある。

札幌障がい者就業支援センター
Ladder support

・難病のある人の支援の難しさ②

- ・支援する側の疾患に対する理解不足と、難病当事者の体調変化の説明不足から、信頼関係が崩れて出勤が困難になることもあった。

札幌障がい者就業支援センター
Ladder support

・Nさんの場合（女性・33歳）

疾病名：下垂体前葉機能低下症

特徴：服薬、自己注射などで健康管理を行っているが、右半身の麻痺、疲れやすさ、倦怠感、多尿症、耳鳴りなどの症状がみられる。

支援目標：一般就労に向けて、必要な知識、能力の向上を図る。

札幌障がい者就業支援センター
Ladder support

・Nさんの場合（女性・33歳）

作業内容：パソコンを使っての広報紙の作成
名簿の作成、ブログの作成
札幌市の広報誌の配布
パンフレットの作成
社内文書の様式印刷
来客時のお茶入れなど

札幌障がい者就業支援センター
Ladder support

・Nさんの支援の流れ

ハローワーク札幌
難病患者就職サポーターより紹介

ラダーサポートを見学

通所開始＝中間的就労
現在も通所中

札幌障がい者就業支援センター
Ladder support

ま と め

・難病のある人の就労支援にとって『中間的就労の場』は有効である。

・現行のA型事業の活用でも十分機能する。

札幌障がい者就業支援センター
Ladder support

